

有力企業の製品&技術

**NSC**

NSC（大阪府豊中市、川又慶人社長、06・6862・5025）は、液晶ディスプレイガラス基盤のケミカル研磨技術を採用し、ガラス食通基機（TGV）の微細穴開け加工と黒鉛の高純度化処理の異業技術を確立した。



2018年1月に完成した新工場

### 廃酸処理ニーズへの対応開始

構造の変更基板製作を可能にし、第5世代液晶（5G）対応機器への採用が期待できる。

一方で、高純度黒鉛の調達は、産出国である中国に多くを依存している。このため、同社は黒鉛高純度化処理技術によって、調達の国内回帰や調達先の分散を可能にする事業を立ち上げる。

さらに、前述の新事業から発生するフッ化水素酸廃液の処理を効率化する環境技術の開発にも成功した。従来、多額のコストを要し、困難だった廃液の処理を、コンパクトな装置で実現した。

この環境技術を採用することで、「廃酸」の中間処理免許を2019年10月に取得。他社の処理困難な廃酸の処理ニーズについても対応を開始した。今後はこうした産業廃棄物処理の装置販売も視野に活動を展開していく。